



人工芝化した後も使いやすい 多目的広場のルール整備を

自民・新政 今井 実

一 小田急4駅周辺の賑わいについて

問 鶴巻温泉駅南口駅前広場の完成が間近に迫る中、駅前広場整備後の周辺商店会では会員数が一時的に増えるが、その後微減となっている。整備だけで完結しない取り組みが必要と考えるが、どうか

答 本市には地域ごとに優れた観光資源があり、点と点を結び周遊できる仕組みを検討し、商店自らが考え取り組めるよう、アドバイザー派遣などの支援をする。

要望 商業者の現状を踏まえ、共通認識を持って進めてほしい。

二 おおね公園の活用について

問 人工芝化され、平成30年1月から供用開始された多目的広場が、市民体育祭で利用できないのはなぜか。また、使用上の制約について地域住民などへの説明はどうか

答 28年10月から自治会などに見交換し、いただいた要望を基に設計をした。人工芝は熱や飲食物



完成した鶴巻温泉駅南口駅前広場

カルチャーパークとおおね公園の利用者が 安全・安心に利用できる環境づくりを

自民・新政 川口 薫

一 カルチャーパーク及びおおね公園の運営と管理について

問 カルチャーパーク再編整備による利用者の推移はどのようか。

答 人数カウントが可能な施設においては、平成23年度と比較し、29年度は約7・9%増加した。さらに、新たに整備したじゃぶじゃぶ池やウォーキングコースにも、多くの利用者が訪れている。

問 おおね公園の利用者が増加する一方、スケートリンク場利用者のマナーの悪さについて指摘する声をよく聞くが、対策はどうか。

答 看板設置と園内放送による注意喚起、また、監視員による巡回



不動産ストックとして捉えた 中古住宅の活用と流通策の構築を

自民・新政 風間 正子

一 不動産ストックの活用について

問 千葉県流山市では、市が中心となった住み替え支援やシティセイルスプランに基づく地域ぐるみの取り組みにより人口増加を実現している。中古物件を不動産ストックとしてリノベーションし、流通させる方法を考える良いタイミングであると考えますが、どうか

答 魅力ある住宅や店舗をリノベーションすることで、本市への人の流入や商業の活性化につながる

と考えるが、不動産業者など幅広い関係者との連携を構築する必要がある。人口確保を図るためには利便性や魅力あるまちづくりを進める努力が必要である。早急に定住・移住を促す考え方をまとめ、さらに住宅政策も示してほしい。

二 在宅医療・介護の連携と終活支援について

問 最期まで自分らしく暮らし続けるため、医療・介護などの専門職によるみとりの連携強化が必要と考えるが、取り組みはどうか。

答 医療と介護の連携が進むようグループワークや事例検討などの



縦割りから横断的行政による スリム化へ

緑水クラブ 横溝 泰世

一 組織の執行体制について

問 組織の最適化は、社会動向として、時代の変遷とともに市民の価値観の多様化や制度改革などに伴って、これまで幾度となく行われてきた。また、現今下の社会情勢の急激な変化に鑑みれば、さまざまな行政課題に対応するためにも柔軟な見直しは必要不可欠である。こうした背景を含めた考えを

伺いたい。

答 現在、情報化・グローバル化により、情報が瞬時に世界に拡散し、想定外の影響を及ぼすなど、先の見通しが非常に困難な状況になっている。さらに人口減少・少子高齢化により税収減、社会保障費増への対応、採用難による人員不足にも向き合っていく必要がある。経営資源である「ヒト・カネ」は減り、「モノ」は残り、その資源を基に提供する「サービス」は増えるという非常に困難な状況に対応していくためには、変化に対応した柔軟な組織執行体制とし、常に最適化を図る必要がある。そうした経営の視点から、執行体制を構築していきたい。

要望 人のありさまは無限である。縦割りではなく、横断的に事業を展開することは、行政の縮減と市民サービスの向上につながる。今後においては、ゼロベースで再構築してほしい。特に、消防組織の見直しや、社会福祉法人の所轄庁として適正な人員配置を充足することを切望する。



安心して利用できる環境づくりを(写真は、おおね公園スケートリンク場)



未来につながる 震生湖周辺整備を

無所属 古木 勝久

一 震生湖周辺整備について

問 これまで民間委託により、約1700万円をかけて、震生湖整備計画案を策定したが、本市の上位計画や施策に反映されていない。検証すべきと考えるがどうか。

答 検証していないが、隣接自治体との調整や土地所有者の権利関係などで計画案は保留している。

問 3年前に京都大学防災研究所が震生湖を調査し、かつては、東

京大学地震研究所の寺田寅彦氏も訪れている。5年後の震生湖誕生百年に向け、震災遺構として国登録文化財を目指すべきだがどうか。

答 課題はあるが、国登録文化財に登録されるよう努めていきたい。

二 公民館の管理運営について

問 市長のマニフェストには「公民館の地域における役割の再検証(まちづくりの拠点施設化)」とあるが、その内容はどのようか。

答 人的体制を整えながら、公民館の機能を強化し、多様な学習活動の場、行政のサテライト機能などを融合した施設にしていきたい。

三 不適切な事務処理について

問 平成28年度に発生した不祥事などでは市民に多大な損害を与えた。27年度には、新時代の変化に対応するために、職員の意識を高める取り組みとして、改訂版「職員づくり基本方針」を策定しているが、その検証はどのようか。

答 検証していないが、今後、必要に応じてコンプライアンス推進委員会を検証していく。



エンディングノートの周知啓発を(写真は、北海道小樽市の終活支援ノート)



行政における適正な人員配置を(写真は、市役所本庁舎)

議会の動向

- 5月 16日(水)・代表者会議
・議員連絡会
- 24日(木)・代表者会議
- 31日(木)・議案送付
- 6月 4日(月)・議会運営委員会
- 7日(木)・市議会第2回定例会開会【傍聴者数1人】
・議会報告会検討会
- 11日(月)・本会議(議案審議)【傍聴者数4人】
・代表者会議
- 13日(水)・議会運営委員会
・総務常任委員会【傍聴者数1人】
- 14日(木)・文教福祉常任委員会【傍聴者数5人】
・予算決算常任委員会(文教福祉分科会)
- 15日(金)・環境都市常任委員会【傍聴者数2人】
・予算決算常任委員会(環境都市分科会)
- 18日(月)・代表者会議
- 19日(火)・本会議(一般質問)【傍聴者数26人】
- 20日(水)・本会議(一般質問)【傍聴者数32人】
- 21日(木)・本会議(一般質問)【傍聴者数21人】
・議会報告会検討会
- 27日(水)・議会運営委員会
・予算決算常任委員会
・市議会第2回定例会閉会
・議会運営委員会
・議会報編集委員会
・議会基本条例検証委員会
- 29日(金)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第2回定例会【傍聴者数1人】
- 7月 13日(金)・代表者会議
・議員連絡会
・議会報告会検討会
・議会基本条例検証委員会
- 8月 8日(水)・議会報編集委員会
・議会基本条例検証委員会
- 17日(金)・代表者会議
・議員連絡会
・議会報告会検討会